

浅香山中学校だより 第5号（8月号）



峠越え

令和8年7月17日  
堺市立浅香山中学校  
学校長 中谷 浩治



ホームページアドレス

<http://www.sakai.ed.jp/asakayama-j/>

携帯サイト

## 「違い」を理解した先に真の関係作りがある ～「あなた」と「わたし」の「モノサシ」の違い～

今年は梅雨明けがやや後ろにずれ込み、予想以上に長雨が続きました。今日で1学期が終了し、明日からいよいよ夏休みが始まります。

例年、3年生が実施する高校体験は諸事情によって見合わせとなり、夏休み前半に3日間、後半に2日間の補充授業を行います。3年生にとって夏休みは自分の進路を直接左右する期間です。できないことやわからないことが多くても、決して自分自身に見切りをつけてはいけません。今までに経験したことがないくらいに粘り強く、自分自身と向き合ってください。



2年生にとっては中学生生活2度めとなる夏休みですが、昨年度とはやはり立場が違います。この夏休みの使い方しだいでは3年時の進路選択の幅が大きく違ってきます。また、部活動や校外で活動している人は、いよいよ活動の中心が自分たちに変わり、さらに活躍の機会が増えるとともに、責任が重くなっていきます。

1年生は中学生生活初めての夏休みを小学校時代と同様に過ごしてしまうと、40日後には宿題に追われるだけの日々を過ごすことになります。また、猛暑の下での部活動は思いのほか厳しく、心も体もくたくたになります。元気に2学期を迎えられるよう、熱中症を予防しながら、体調管理に十分注意することも大切な課題です。

さて、一学期の間、様々な場面が思い出に残ったと思います。ほめられたことや叱られたこと、上手くいったことや失敗したことなどが、時として自分の記憶として長く刻み込まれることがあります。親子や兄弟姉妹の間柄でも些細なことでもめるのですから、生活環境、性格、考え方が異なる他人同士ならば、なおさら「心地よい人間関係の中で時を過ごすこと」は簡単なことではありません。

それは、誰もが考えのもとになる「モノサシ」を持っており、知らず知らずのうちに自分の「モノサシ」で他人の言動を測ろうとするからです。「あなた」と「わたし」は違うという前提ならば、アプローチ（接近）の方法は変わります。また、「あなた」と「わたし」の「当たり前」も異なります。「違い」は決して「間違い」ではなく、「違い」を理解した先にこそ真の関係が生まれ、もめごとを乗り越えることができるのではないのでしょうか。

# 【8月行事予定】 August



| 日                     | 曜 | 授業・行事         | 昼食 | 日  | 曜 | 授業・行事         | 昼食 |
|-----------------------|---|---------------|----|----|---|---------------|----|
| 1                     | 土 | <総体バレー①>      |    | 16 | 日 |               |    |
| 2                     | 日 | <総体バレー②>      |    | 17 | 月 | 学校閉庁日 諸費再振替日  |    |
| 3                     | 月 |               |    | 18 | 火 |               |    |
| 4                     | 火 | 生徒会のつどい       |    | 19 | 水 |               |    |
| 5                     | 水 | 生徒会のつどい 諸費振替日 |    | 20 | 木 |               |    |
| 6                     | 木 |               |    | 21 | 金 | 3年補充授業④       |    |
| 7                     | 金 |               |    | 22 | 土 | <総体バスケ①・剣道>   |    |
| 8                     | 土 | <総体バドミントン①>   |    | 23 | 日 | <総体バスケ②>      |    |
| 9                     | 日 | <総体バドミントン②>   |    | 24 | 月 | 3年補充授業⑤       |    |
| 10                    | 月 | 学校閉庁日         |    | 25 | 火 | 始業式・学・火2～4    |    |
| 11                    | 火 | 山の日           |    | 26 | 水 | 水1～3、教育相談     |    |
| 12                    | 水 | 学校閉庁日         |    | 27 | 木 | 木1～4、学、教育相談   | ○  |
| 13                    | 木 | 学校閉庁日         |    | 28 | 金 | 人権講演会、作文、教育相談 | ○  |
| 14                    | 金 | 学校閉庁日         |    | 29 | 土 |               |    |
| 15                    | 土 |               |    | 30 | 日 |               |    |
| ★学校閉庁日は電話対応することができません |   |               |    | 31 | 月 | 月1～5、教育相談     | ○  |



## 「戦没者を追悼し平和を祈念する日」を控えて

太平洋戦争末期の1945年（昭和20年）、日本がポツダム宣言を受け入れ、天皇陛下が無条件降伏を発表したのが8月15日です。戦争終結から今年で81年となり、当時生まれたばかりの赤ん坊も、ご健在ならば81歳という年齢になっています。

私は母方の祖父から、国外の戦地で終戦を迎え何とか帰国することができたという話を直接聞いたことがあります。また、当時は幼かった母が、戦争を経験したことで怒りやすい性格になった祖父の記憶を何度も聞かせてくれました。

今年も8月6日は広島、9日は長崎で原爆被災者の慰霊と世界平和を祈念する式典、15日は戦没者を追悼し平和を祈念する日として全国戦没者追悼式が行われます。

【戦争を学ぶ機会を生かしましょう】※職員室廊下にポスター掲示中です

★堺平和のための戦争展 2026      サンスクエア堺      申込不要・入場無料

7/18（土）      午前11時～午後5時

7/19（日）      午前10時～午後3時20分

★第18回（2026） 堺原爆展      堺市総合福祉会館5F      申込不要・入場無料

7/25（土）      午前10時～午後6時

展示・被爆体験のお話

7/26（日）      午前10時～午後4時30分

展示・座談会

# 部活動「標準活動時間」が導入されます ～来年度4月からの本格実施に向けた試行期間について～

部活動の在り方について見直しが進み、堺市における拠点校部活動が昨年度よりも増加し、種目によっては休日の部活動地域連携や地域展開が少しずつ動き始めました。指導者や活動場所、費用の個人負担や参加方法など、従来の部活動に比べて課題はあるものの、改革は全国に広がりつつあります。

また、堺市では教職員の勤務時間を超えた部活動指導についても見直しされることになり、今後の平日の部活動については「勤務時間内に行うことを原則とする」という方針が教育委員会から提示されました。



**令和9年4月からの本格実施に向けて、今年度9月から堺市内の中学校において試行実施が始まります。**本校では今年度中の活動については状況を見ながら判断していきます。

## 【部活動の新たな「標準活動時間」】

- ・平日の活動時間 : 教職員の勤務時間内（準備や片付けを含めて1時間程度）  
1時間の追加が可能で最大2時間まで（条件を鑑みて判断）
- ・週休日の活動時間 : 原則は活動なし  
最大3時間まで（公式戦等に出場する場合は顧問が申請）

\*市教委より活動時間延長等について例示されている条件に従って適宜判断します。

## 「人権」について学び、考えましょう

浅香山中学校では毎年人権講演会を実施し、「人権」について生徒の皆さんに考えてもらう機会を作っています。令和5年度は世界的パフォーマーのちゃんへん氏、令和6年度はロックバンド「ファンキスト」として活躍する染谷西郷氏、令和7年度には盲目の落語家として活躍する桂福点氏に生い立ちや人生観、人権問題について語っていただきました。

今年は再びちゃんへん氏をサンスクエア堺にお招きし、世界トップレベルのパフォーマーに触れながら、人権について考えます。講演会後は学校に戻り、「人権に関する作文」に取り組みます。作文は中学校として以下の作文コンテストに応募します。

### 第47回 わたしからの人権メッセージ

- <主 催>堺市人権教育推進協議会 <後援>堺市教育委員会
- <目 的>人権尊重の重要性や必要性について理解を深め豊かな人権感覚を身につける
- <テーマ>同和、女性、こども、高齢者、障がい者、LGBT-Q、外国人、戦争と平和、環境問題など、様々な差別や人権問題の中からテーマを選ぶ（上記以外可）
- <ルール>400字詰め原稿用紙3枚以内（応募作品の返却はありません）
- <準 備>当日の感想文や上記のテーマに沿った作文のいずれでも構いません。

## 「世代交代」を目前に控えて ～「3年引退」を区切りとして～

堺市中学校総合体育大会（堺市総体）は、運動部全種目の大会として長い歴史のある大会です。今では種目によって日程が大きく異なり、野球部のように5月に実施した種目もあれば、陸上競技部のように9月中旬に実施予定の種目もあります。

したがって、総体以外の試合が3年生にとつての最後の試合になる種目が増えており、先輩から後輩への世代交代も種目ごととなります。また、文化部の皆さんもコンクールや展覧会以降、11月始めの文化活動発表会を機に引退するケースがほとんどだと思います。3年生の皆さんには、後輩たちの記憶に残るような試合で引退を飾ってもらいたいと心から願っています。

## 「家族の一員」として過ごす

長期の休みは家庭で過ごす時間が長くなり、「家族の一員」として役割を意識することが増えます。

人それぞれ立場や事情は異なりますが、この機会にぜひ自分が役立つ時があることに気づいて欲しいものです。

いつもならおうちの人にやってもらっていることを自分でやってみると、結構めんどくさかったり、難しかったりするものですが、そんな時こそ「教えてもらってできるようになるチャンス」です。そして何よりも「感謝の気持ち」を持ち、自立への第一歩になるかもしれません。この夏、自分の時間をぜひとも自分の成長に費やしてください。



## 6～7月部活動等の主な記録と8月の予定

| 部活名  | 大会名                      | 種目                 | 入賞者・結果など                                   |
|------|--------------------------|--------------------|--------------------------------------------|
| サッカー | 堺市中学校総合体育大会              |                    | ベスト 16（3回戦敗退）※合同チーム                        |
| テニス  | 大阪中学校選手権大会               | 個人の部               | ベスト 8     3年女子ペア    ひと組<br>（近畿大会出場決定）      |
|      | //                       | 団体の部<br>※下線部分はダブルス | ベスト 16   3年女子ペア   ふた組<br>3年女子3名     2年女子2名 |
| 軟式野球 | 大阪中学校選手権大会               |                    | 2回戦進出    （1回戦 3-1 で勝利）                     |
| 放 送  | NHK杯全国中学校<br>放送コンテスト大阪大会 |                    | 朗読部門参加<br>3年女子1名、2年女子5名   エントリー            |
| 茶華道  | 第 32 回「よく見よう郷土堺」展        |                    | 8月出品予定（高島屋泉北店   特設会場）                      |

## 学校生活のキーワードは「和(わ)」「礼(れい)」「真(しん)」

「和」：仲良く、協力し合う気持ち。争いをやめること。

「礼」：敬うこと。感謝の気持ちを表すことば。礼儀。

「真」：いつわりでないこと。まじめなこと。真剣なこと。正しいこと。